

国際教育の推進に向けた勉強会の実施について

●市立蒲原東小学校への視察

蒲原中グループ小中一貫教育では、軸となる活動に「英語力の向上」を設定し、外国語活動・外国語科の授業やイングリッシュデイを通して、臆せずコミュニケーションをとることができる子の育成に向け、研究を推進している。

その取組の一つとして実践する3年外国語活動及びGETを活用した5年外国語科の授業の様子を視察する。

※令和2年12月に清水小島小学校の英語専科教員による5年生の英語授業を視察

●静岡市中学校英語発表会の視察

市が推進する「英語を活用したコミュニケーション力向上プロジェクト」の一環として、例年静岡市教育センターにて実施している。

市内中学校の代表生徒が日頃の授業等で身に付けた英語表現力を発揮し、「自由表現」、「暗唱」、「自作」の3部門いずれかでの英語発表を行う様子を視察する。

●各市立高校への視察

<静岡市立高校>

科学英語を軸に英語4技能を強化する取組を行っている科学探究科を視察。

①Teaching Assistant（近隣大学の留学生）が指導する科学探究科の英語授業の見学

②SSH研究成果報告会での英語プレゼンテーションの見学

<清水桜が丘高校>

アクティブラーニング型授業、ICT活用を全教科で導入している様子を視察。

①ICT環境を活用した英語授業の見学

②フランス・ラムネ高校との交流授業の説明

※オンラインではなく録画した映像を互いに送り合い交互に授業を実施

●横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校への視察

グローバル人材の育成に継続・発展的に取り組んでいる横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校へ伺い、国際交流や研修、教育課程の編制等、横浜版SGH※（スーパーグローバルハイスクール）を実践している現場を視察し、本市における国際教育の推進の参考とする。

※スーパーグローバルハイスクール

国際化を進める国内の大学を中心に、企業、国際機関等と連携を図り、グローバルな社会課題を発見・解決できる人材や、グローバルなビジネスで活躍できる人材の育成に取り組む高等学校として、文部科学省が指定したもの。

当該校は5年間（H26～H30）の指定終了の翌年から、これまでの実践を継続、発展させていくために「横浜版SGH」を掲げ、世界で活躍できる科学技術関係人材の育成に努めている。